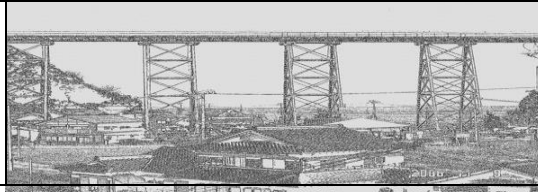


鉄橋

～心の架け橋～



第567号

令和5年10月号の1

香美町立余部小学校

〃 余部幼稚園

今年は「記録的」と言われる暑い日が続き、秋の訪れが予測し難い年でしたが、10月に入ると急に朝夕冷え込み、秋らしくなってきました。今年の中秋の名月はひときわ明るく輝き、心に残っています。秋は「読書の秋」「スポーツの秋」と言われるように気候もよく様々な活動に適した季節です。今月末には「学習発表会」を予定しています。全児童・園児が主体的に学習活動に取り組み、充実した「実りの秋」となるよう職員一同支援して参りますので、ご家庭・地域のご協力をよろしく願います。

実りの秋満喫 ～ 芋掘り体験 ～

9月26日(火) 好天に恵まれ、幼稚園では今年も西区の畑で芋掘り体験をさせていただきました。今年は長井幼稚園のお友達に加えて、柴山幼稚園のお友達も一緒に芋掘りをしました。柵を設置していただいたにも関わらず、今年は鹿が一枚上手! 葉っぱを食べられ収穫が危ぶまれましたが、幼稚園の子ども達には程良い位のお芋がしっかり収穫でき、子どもたちは笑顔一杯でした。そして芋づるも一生懸命採りました。横の畑には大きなカボチャがあちこち顔を出し、まさに実りの秋。籠に山盛りにして持ち帰りました。翌日早速ふかし芋を作り、小学校のお兄さん、お姉さん、先生方に振る舞ってくれました。温かい気持ちのこもったとっても甘いお芋でした。自然の恵みを満喫できた1日となりました。日々のお世話から当日のお世話まで、ご協力いただきました地域の皆様、本当にありがとうございました。



御崎地区探検
「あけび」を見つけたよ!

10月2日(月) 後期児童会役員選挙 立会演説会が行われました。3つの役職に4人の児童が立候補し、その積極性を嬉しく思いました。4人の立候補者はみなしっかりと自分の思いを訴え、堂々と見事な演説をしてくださいました。選挙結果が公表された後、「選ばれなかったのは悔しいけど、自分が任された仕事を本部に負けないくらい頑張るぞ!」と前向きに言っていた言葉を聞き、そのたくましさに変化がわかりました。何事も心の持ち方一つで先が変わります。辛い経験も自分の成長に繋がられるよう、このたくましさや余部っ子には培ってほしいです。

後期児童会役員 立会演説会



ぼっぼクラブ交流会

9月27日(水) 可愛い3人のお友達がお母さんと一緒に余部幼稚園に遊びに来てくれました。待ちに待ったこの日のために、うめ組の2人が張り切って作った手作りのお家。おもてなし心一杯で、色々な遊びを楽しみました。あっという間に楽しい時間が過ぎました。また来てくださいね。



食育教室 ～ 栄養士をお迎えして



10月6日(金) 幼稚園と1年生は、香美町より2名の栄養士さんより、栄養のお話をしていただきました。人生100年の時代と言われますが、健康を保つために食生活はとても大切です。お肉のように体をつくる「赤」色の食べ物、お米のように体を動かすもとなる「黄」色の食べ物、野菜のように体の調子を整える「緑」色の食べ物など、食べ物の働きをとってもわかりやすく教えていただきました。そして、体によいおやつや食べ方についても考える事ができました。自分で自分の健康に気を付けられるよう、お家でも是非一緒にお話してみてください。

クリーン活動を通して

10月6日(金) 数年ぶりに長谷川河口付近の清掃活動を行いました。ペットボトルに、プラスチックゴミ、靴など色々なゴミがありました。30分程の短い時間でしたが、みな時間一杯拾ってくれました。

小さなゴミでも放置されているのを見ると、人はその場所にゴミを捨てる事への抵抗心が薄れていきます。毎年5月30日は「ゴミゼロ運動」の日です。「自分のゴミは自分で持ち帰りましょう。」を合い言葉に愛知県の山岳会が始めた運動だそうです。「ゴミを拾うこと」だけでなく、「ゴミを拾う活動を通して、ポイ捨てをしない心を育むこと」を目的としたものだそうです。

日本全国で清掃活動をしている「日本を美しくする会」を提唱し、イエローハットの創始者である鍵山秀三郎さんの名言の一つに「ひとつ拾えばひとつだけきれいになる」とあります。この場所で自分にできる精一杯のことをしたら、周囲が少しでも明るくなっていきます。小さな取組みでも、周囲に感化を与え、実践する人が増えていったなら、やがて社会を変える程の力となります。自分達の手で少しでもふるさとの自然をきれいにできたことで、ふるさとを大切にす心、自然や環境を大切にす心が育まれる機会となったことを願います。



学習発表会は10月29日(日) 10:30より開始いたします。

ご家族また地域の皆様、どうぞご来場ください。

文責 邑橋 喜代子